

中西部

ヤングサッカーニュース

2016
1

発行人 一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者 滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

藤枝順心 9大会ぶり2回目の優勝



第24回 全日本高等学校女子サッカー選手権大会
CHAMPIONS
10 January 2016

藤枝順心がナインバーに輝いた。1月3日、10日に兵庫県で開催された全日本高校女子サッカー選手権大会で、9大会ぶり2回目の優勝を果たした。

「予想以上に緊張していた」と多々良和之監督が話す初戦の聖和学園戦で、開始2分の見野楓香の先制点から4得点して快勝した藤枝順心。2回戦の鎮西学院にも八浪直香のミドルシュートなどで3得点の完封勝利。

第24回 全日本高校女子サッカー選手権大会

前回、敗れた舞台に帰ってきた藤枝順心。大商学園との準決勝は、こぼれ3試合すべて先制ゴールを決めていた見野楓香が、またも先制点を奪った。見野は今大会最多の6得点を挙げた。さらにCから黒崎優香が頭で合わせて加点。だが前半終了間際にCで1点を返されると、後半5分にはPKを与えてしまふ。こぼれGK福田田が「左に半歩動いて右にスペースを空けた」を懸念して、右に飛び見て止めた。相手に傾きかけた流れを引きとどめると、27分に見野が相手GKのミスキックを追い執念のシュート。これがオウンゴールを誘い決勝点を奪った。

対敵力・打開力発揮「相手の良さを消す」戦術で臨んだと話す多々良監督は、これまでの積み重ねで身につけた対応力、打開力が発揮された。

●黒崎優香主将「一ダッシュの神速メーニューを昨年より多くやり、それで走り切れた。全校生徒の前で一箱に勝つうれし

試合結果
(1回戦) 藤枝順心 4-0 聖和学園
(2回戦) 藤枝順心 3-0 鎮西学院
(準々決勝) 藤枝順心 3-1 鳳凰
(準決勝) 藤枝順心 3-1 大商学園
(決勝) 藤枝順心 3-2 神村学園

なでしこジャパンでの活躍に期待

昨年、北原佳奈選手は、日本の準優勝に貢献した。藤枝市出身の北原は、日本の代表選手。その後の東アジアカップにも出場。そして今年は、2月29日に始まるアジア最終予選で、五輪出場権獲得を目指す。なでしこジャパンに選出されるか、期待がかかる。

「北原選手からのメッセージ」
2015シーズンは、FIFA女子ワールドカップへの出場や、アルビレックス新潟レディースでも皇后杯準優勝をすることができた。2016シーズンは、個人的にはより成長することを目指して、チームのタイトル獲得に貢献できればと思います。なでしこジャパンでも結果を残せるように努力していきます。静岡の皆さん、いつも温かい応援ありがとうございます。これから、一緒にがんばっていきましょう！」

FIFA U-20女子W杯出場目指す



杉田 妃和

INAC神戸レオネッサ MF
1997年1月31日生
二島FC・FCグロバール・藤枝順心高校



北原 佳奈

アルビレックス新潟レディース DF
1988年12月17日生
藤枝FCパンビーズ→清水第8SC→藤枝FC
Cアミーガ→藤枝順心高校→関東学園大学

長谷部 誠

アイントラハト・フランクフルト(ドイツ) MF
1984年1月18日生
青島東SSS→青島中学校→藤枝東高校→浦和レッドダイヤモンズV・V・V→フスブルグ1. FCニコルンベルク



日本代表の主柱として注目

長く日本代表として戦い続けている長谷部誠選手。今年も3月にFIFAワールドカップロシア大会のアジア2次予選を控え、9月からの最終予選進出を目指す日本代表で、主柱として活躍が注目される。

「長谷部選手からのメッセージ」
新年明けましておめでとうございませう。昨年も中西部地区の皆様には多大なるサポートをいただきました。改めて御礼申し上げます。

昨年は日本代表としての活動は1月のアジアカップから始まり、W杯アジア2次予選の6試合と多くの試合を戦いました。結果内容ともに応援して下さる方々には満足の出るものではない事は選手自身も理解しています。今年からはW杯最終予選も始まります。結果はもうなんのことも、サポートして下さる皆様のおかげで頑張りたいと思います。動感のあるサッカーをやっていきたいと思っています。

所属チームのフランクフルトでは、常に試合に出場し様々なポジションでプレーしています。今年で32歳になりプロ生活も15年目になりましたが、まだまだ新しい発見の毎日です。これからも高い志を持ち成長していきたいと思っています。そして中西部地区並びに静岡県サッカー発展の為にサッカーを愛する皆様と共に今年も頑張りたいと願っています。

本年も皆様の御多幸と御活躍を願っています。

日本代表の主柱として注目

昨年8月に行われたAFC U-19女子選手権で優勝を果たしたU-19日本女子代表。その一員として、藤枝順心高校出身の杉田妃和選手は4試合に出場し貢献した。これにより出場権を得たFIFA U-20女子ワールドカップが、今年11月12月にバブアニューギニアで開催される。この世界大会でも代表入りと活躍が期待される。

「杉田選手からのメッセージ」
2016年U-19女子選手権杯へ日本の出場が決まっているので、私の目標は現在そこにあります。昨年のアジア大会では、自分自身のプレーを客観的に見直し、できていないところや課題を発見できました。そこから、所属チーム(INAC神戸)に戻り、トレーニングを重ねてきました。日頃のトレーニングの積み重ねが、とても大事です。コッソリ積み重ねていき、代表がチームの勝利に貢献できる選手に成長していきたいです。皆さんと一緒に、目標に向って頑張りたいです！」

中西部

ヤングサッカーニュース

2016
2

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

藤枝MYFCの試合日程 (期日の□はホームゲーム)					
節	期日	時間	対戦相手	会場	
1	3/13(日)	16:00	F C 琉 球	沖縄県総合運動公園陸上競技場	
2	3/20(日)	13:00	セレッソ大阪U-23	藤枝総合運動公園サッカー場	
3	4/3(日)	13:00	栃 木 S C	栃木県グリーンスタジアム	
4	4/10(日)	13:00	AC長野パルセイロ	南長野運動公園総合球技場	
5	4/17(日)	13:00	Y. S. C. C. 横 濱	藤枝総合運動公園サッカー場	
6	4/24(日)	13:00	福島ユナイテッドFC	とうほう・みんなのスタジアム	
7	5/1(日)	13:00	グルージャ盛岡	藤枝総合運動公園サッカー場	
8	5/8(日)	14:00	ガンバ大阪U-23	万博記念競技場	
9	5/15(日)	13:00	S C 相 模 原	藤枝総合運動公園サッカー場	
10	5/22(日)	13:00	ガイナレ鳥取	とりぎんバードスタジアム	
11	5/29(日)	13:00	大分トリニータ	藤枝総合運動公園サッカー場	
12	6/12(日)	14:00	F C 東京 U-23	味の素フィールド西が丘	
13	6/19(日)	15:00	ブラウブリッツ秋田	藤枝総合運動公園サッカー場	
14	6/26(日)	17:00	鹿児島ユナイテッドFC	鹿児島県立鴨池陸上競技場	
15	7/3(日)	15:00	カターレ富山	エコパスタジアム	
16	7/10(日)	15:00	F C 東京 U-23	藤枝総合運動公園サッカー場	
17	7/16(土)	18:00	大分トリニータ	大分銀行ドーム	
18	7/24(日)	15:00	F C 琉 球	藤枝総合運動公園サッカー場	
19	7/31(日)	16:00	ブラウブリッツ秋田	あきぎんスタジアム	
20	8/7(日)	15:00	AC長野パルセイロ	藤枝総合運動公園サッカー場	
21	9/11(日)	未定	カターレ富山	富山県総合運動公園陸上競技場	
22	9/18(日)	未定	ガイナレ鳥取	藤枝総合運動公園サッカー場	
23	9/25(日)	未定	グルージャ盛岡	盛岡南公園球技場	
24	10/1(土)	未定	セレッソ大阪U-23	ヤンマースタジアム長居	
25	10/16(日)	未定	ガンバ大阪U-23	エコパスタジアム	
26	10/23(日)	未定	栃 木 S C	エコパスタジアム	
27	10/30(日)	未定	Y. S. C. C. 横 濱	横濱市三ツ沢公園陸上競技場	
28	11/6(日)	未定	鹿児島ユナイテッドFC	藤枝総合運動公園サッカー場	
29	11/13(日)	未定	S C 相 模 原	相模原公園スタジアム	
30	11/20(日)	未定	福島ユナイテッドFC	藤枝総合運動公園サッカー場	



1月6日の新入団選手発表会見より

©FUJIEDA MYFC

原口祐次郎選手加入
写真前列右2人目
富山県立富山高等学校から加入した原口祐次郎選手(23歳)が、新加入した。関西学院大学を卒業後、昨季はJFのSP京都FCに所属し、今季は地元に戻ってプレーする。活躍に期待したい。

中西部出身
原口祐次郎選手加入
富山県立富山高等学校から加入した原口祐次郎選手(23歳)が、新加入した。関西学院大学を卒業後、昨季はJFのSP京都FCに所属し、今季は地元に戻ってプレーする。活躍に期待したい。

明治安田生命 J3リーグ 開幕
藤枝MYFCのJ3リーグ3季目が3月13日にスタートする。アウェイでFC琉球と対戦する。ホーム開幕戦は2節の3月20日。

ホーム開幕戦は3月20日
藤枝MYFCのJ3リーグ3季目が3月13日にスタートする。アウェイでFC琉球と対戦する。ホーム開幕戦は2節の3月20日。

リーグ戦ブロック分け			
Aリーグ	静岡中東部T C	三重県女子T C	愛知 T C - C
Bリーグ	静岡西部T C	三重県女子T C	愛知 T C - B

カンパガールズエイト 第13回JFA東海ガールズエイト (U-12)サッカー大会
中西部トレセンが出場
2月20日、21日に磐田市ゆめぴあで開催された、JFA東海ガールズエイト(U-12)大会に、中西部トレセンが4県から出場し、2組に分かれてリーグ戦を行い、その順位に順位決定戦を実施する。

しずぎんカップ第31回静岡県ユースU-11サッカー大会
高洲南 第3位
しずぎんカップ第31回静岡県ユースU-11サッカー大会が1月23日、24日に静岡市で行われた。5チームが出場した中西部勢では、高洲南が1次リーグでブロック1位となり、決勝トーナメントに進んだ。



リーグ戦 中西部T Cの試合日程			
日程	時間	対戦相手	会場
2/20(土)	10:30	愛知 T C - B	C
	12:00	岐阜県女子T C - A	C
	13:30	三重県女子T C	B
2/21(日)	10:00	愛知 T C - C	A
	11:30	静岡中東部T C	A

2015 ナショナルトレセン 女子U14東日本
中西部1名が参加
東日本と西日本に分けて行われるナショナルトレセン女子U14が、12月11日から14日まで、茨城県鹿嶋市で行われた。中西部からは、愛知県の選手が参加した。

決勝トーナメント試合結果			
1位	2位	3位	4位
A 入江 SSS	B 浜松浦 SSS	C 高部 JFC	D ビューア FC
E CEUSE FC	F Honda FC	G 高洲南 SSS	H 掛川 JFC89

第8回 東海女子選抜フットサル大会
静岡県女子選抜が3年ぶりに全国へ
静岡県女子選抜フットサル大会が12月19日にエコパアリーナで開催された。出場が決まっている愛知県を除く3県の選抜チームが1リーグで対戦。静岡県女子選抜は2戦2勝で優勝し、3年ぶりの全国大会(3月25日・27日)出場を決めた。

東海地区中学生 選抜サッカー大会
中西部登録選手 U14に2名、U13に1名が参加
トレン活動の一環として、東海地区中学生選抜大会が1月23日、24日に磐田市で実施された。U14とU13に分かれて行われ、4県の各県トレセンチームと清水エスパルス、ジュビロ磐田、名古屋グランパス、FC岐阜のJクラブ4チームが参加し、各チーム4試合ずつを行った。

藤枝MYFCの試合日程 (期日の□はホームゲーム)
この大会を通じて多くの選手が活躍し、優勝したという実感を味わうことができた。また、多くの選手がチームに貢献し、この大会を通じて多くの選手が活躍し、優勝したという実感を味わうことができた。また、多くの選手がチームに貢献し、この大会を通じて多くの選手が活躍し、優勝したという実感を味わうことができた。

藤枝MYFCの試合日程 (期日の□はホームゲーム)
この大会を通じて多くの選手が活躍し、優勝したという実感を味わうことができた。また、多くの選手がチームに貢献し、この大会を通じて多くの選手が活躍し、優勝したという実感を味わうことができた。また、多くの選手がチームに貢献し、この大会を通じて多くの選手が活躍し、優勝したという実感を味わうことができた。

藤枝MYFCの試合日程 (期日の□はホームゲーム)
この大会を通じて多くの選手が活躍し、優勝したという実感を味わうことができた。また、多くの選手がチームに貢献し、この大会を通じて多くの選手が活躍し、優勝したという実感を味わうことができた。また、多くの選手がチームに貢献し、この大会を通じて多くの選手が活躍し、優勝したという実感を味わうことができた。

中西部

ヤングサッカーニュース 2016 3

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>



平成27年度 静岡県高校新人サッカー大会

焼津中央 初の4強

大会が2月7日から21日まで行われ、焼津中央が初のベスト4入りを果たした。初戦で西部1位となった焼津中央は、2回戦で中部上位校の静岡城北に1対0で勝利した。準々決勝に勝ち進み、浜名でプレッシャーを掛け、高い位置でボールを奪う。そして、6分に佐藤鼓太郎が蹴ったボールを登内啓佑が決めて先制。後半は守勢を強いるが、しのぎを削り、接戦を制した。初の4強入りに大塚智紀監督は一止める蹴るの基礎基本を原則

日大	三島	島西	2	0
大松	明誠	延良	2	1
藤枝	明誠	延良	3	1
東海	静岡	延良	0	2
清水	藤学	延良	0	2
清飛	清水	延良	0	2
焼津	中央	延良	1	0
静岡	城北	延良	1	0
浜名	伊豆	延良	1	0
才富	市立	延良	1	0
浜松	開誠	延良	1	3
加藤	学園	延良	1	2
静岡	学園	延良	1	3

試合結果(2回戦以降の試合のみ)

静岡学園 2-0 三島西

三島西 2-1 明誠

明誠 3-1 延良

延良 0-2 清水

清水 0-2 清飛

清飛 0-2 焼津

焼津 1-0 静岡

静岡 1-0 浜名

浜名 1-0 才富

才富 1-3 浜松

浜松 1-2 加藤

加藤 1-3 静岡

平成27年度 静岡県高校女子サッカー新人大会



藤枝順心 13連覇!!

静岡県高校女子サッカー新人大会は、決勝トーナメントが2月11日、14日、21日に行われた。1回戦で大勝した藤枝順心は、準決勝で磐田東と対戦し、大雨でボールが転がらずコントロールに苦しむが、前半の1得点で勝利した。常葉学園橋との決勝は、前半12分にシュートのクリアボールを今田紗良が鮮やかに決めて先制。その後、ボールを支配するも前線に思うようにボールが入らずカウンターの受ける。後半には相手に決定機を作られる場面もあったが、それをしのぎ、29分に相手ボールを奪った福田ゆいがかつての持ち味でシュートを放った。そして、終盤の相手の反撃を抑えてこのまま逃げ切り、13連覇を果たした。

全国優勝から約1か月、選手のポジションも固定されておらず、「多くの選手を使え」と多々良和之監督は、今大会を振り返る。内容は満足しているが、今季のスタートに優勝で花を添えた。

静岡県大会 藤枝順心 13連覇

静岡県大会 藤枝順心 13連覇

静岡県大会 藤枝順心 13連覇



明治安田生命J3リーグ 藤枝MYFC 3月20日にホーム開幕戦

3月20日にホーム開幕戦

役職	氏名	出身地
総監督	菊川 凱夫	藤枝市
監督	大石 篤人	大阪府
コーチ	田中 遼太郎	福岡県
GKコーチ	佐々木 将貴	神奈川県

No.	位置	選手名	年齢	出身地	前所属チーム
1	GK	三宅 貴憲	24	大阪府	ブラウブリッツ秋田
3	DF	奈良林 寛紀	28	岡山県	青山学院大学
4	FW	満生 充	26	大阪府	大阪産業大学
5	DF	浅田 大樹	26	東京都	FC琉球
6	DF	福王 忠世	31	兵庫県	ガイナレ鳥取
7	MF	枝本 雄一郎	27	神奈川県	ザスパクサツ群馬
8	DF	橋本 巧	27	宮城県	静岡産業大学
9	FW	遠藤 敬佑	26	千葉県	FC町田ゼルビア
10	MF	大迫 希	25	鹿児島県	ヴェルスパ大分
11	FW	峯 勇斗	23	千葉県	ブラウブリッツ秋田
13	FW	三好 洋央	28	長崎県	ブラウブリッツ秋田
14	MF	中西 健人	23	浜松市	アスルクアラビヤ
15	MF	平石 直人	23	神奈川県	FC町田ゼルビア
16	MF	鮫島 晃太	27	鹿児島県	AC長野パルセイロ
17	DF	望月 竜次	27	焼津市	富士常葉大学
18	MF	三橋 拓也	24	兵庫県	びわこ成蹊スポーツ大学
19	MF	越智 亮介	25	愛媛県	ツエーゲン金沢
20	MF	枝本 亮介	24	兵庫県	ガイナレ鳥取
22	DF	久富 良輔	24	神奈川県	ザスパクサツ群馬
23	DF	原口 祐次郎	23	焼津市	SP京都FC
24	MF	佐々木 宏樹	22	千葉県	桐蔭横浜大学
25	MF	添田 隆司	23	東京都	東京大学
26	GK	山田 修平	22	大阪府	青山学院大学
27	FW	脇 裕基	23	大阪府	アミエSC京都
30	DF	前田 晃一	24	大阪府	レノファ山口FC
31	MF	青木 捷	22	埼玉県	中央大学
33	DF	藤崎 将汰	22	東京都	尚美学園大学

※年齢は3月15日現在



大和撫子/VIORA藤枝 2年ぶり2回目の優勝

静岡県フットサル選手権が2月14日、28日にエコパアリーナなどで行われ、大和撫子/VIORA藤枝が2年ぶり2回目の優勝を果たし、アルキオーネ志太が3位となった。

36チームが参加して、予選リーグから決勝リーグへ進み、ここから4チームが決勝トーナメントに進出した。中西部勢では大和撫子/VIORA藤枝とアルキオーネ志太が決勝トーナメントに勝ち上がり、準決勝で対戦。

アルキオーネ志太 3位

アルキオーネ志太 3位

アルキオーネ志太 3位

内では出た1年である。以上でこの程度で満足できるものではないが、指導者の皆さんにはまだまだ奮起を期待する。この地の指導者は強い時代の元プレイヤーが多く、サッカーを知り尽くしているが、あえて原点に戻り時代が要求する事の受け入れに務めて頂きたい。

CHALLENGE チャレンジ

ヤングサッカーニュース 編集委員 岸 登志満

2015年度の中西部の結果からみると順心高校の全国優勝、県新人戦13連覇は特筆するものであり、監督をはじめ多くの関係者の指導方針が花を咲かせている。先日1、2年生の選手と接する機会があり、選手のスキルの高さ、明るい性格、積極性、自信等々、強さの一端を覗いた気がする。大塚智紀監督は、女子以外のカテゴリでは「静岡県の代表は全国で勝てない、通用しない」と言われている。現実として育成年代とは言え、国体をはじめ総体、選手権(2種)と結果が出せない。この地域からは静岡県の代表になる事も何年に1度しか無い状況が続いている。指導者意識も徐々に変化が見える本年度は、藤枝東高校の高校選手権出場、残念ながら初戦敗退したものの中西部出身の選手の奮闘が光った。また全日本少年サッカー大会の県大会をB ANNYOYORR大会をSCCが制覇した。全国大会に出場するのは「榛原FC」が出場して以来実に16年ぶりであり、単独チームとして初めての出場である。また4種中西西部トレンセンが年末に実施されているチャンピオンズカップ(清水区で優勝し、各種別で結果も県内では出た1年である。「サッカー処」と言われるものではないが、指導者の皆さんにはまだまだ奮起を期待する。この地の指導者は強い時代の元プレイヤーが多く、サッカーを知り尽くしているが、あえて原点に戻り時代が要求する事の受け入れに務めて頂きたい。

中西部

ヤングサッカーニュース

2016
4

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

第1回 全国高校サッカーフェスティバル大会 in 藤枝

とも二惜敗。この両チームが3位決定戦で対戦し、前半に藤枝明誠が先制する。後半に藤枝東が2点を奪い、逆転で勝利した。

全国の強豪校と切磋琢磨

毎年行われている高校サッカーフェスティバルに続いて、今年初めて全国高校サッカーフェスティバル大会in藤枝が、3月31日から4月2日までの3日間で開催された。県外から強豪校を招き、藤枝明誠、清津中央、島田工業、藤枝東とそれぞれ対戦した。藤枝東は前半早々にF.K.が決まり先制するが、後半に逆転を許し、藤枝明誠は後半に1点を奪われ、



長崎総合科学太附属 VS 埼玉栄



藤枝東 VS 藤枝明誠

順位	Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
1	藤枝東	藤枝明誠	長崎総合科学太附属	埼玉栄
2	相洋	開志学園	帝京	島田工業
3	藤枝西	桐蔭学園	焼津中央	日大山形
4	鈴鹿	清流館	清静	藤枝北

順位	順位	順位	順位
1	2	3	4
藤枝東	長崎総合科学太附属	藤枝明誠	埼玉栄
2	相洋	開志学園	帝京
3	藤枝西	桐蔭学園	焼津中央
4	鈴鹿	清流館	清静



藤枝西 VS 日大山形



藤枝明誠が2年ぶりの参戦 プレミアリーグ昇格を目指す

高円宮杯U-18プリンスリーグ東海が4月9日に開幕した。1年で復帰参戦した藤枝明誠は、開幕戦で昨年の1位の静岡学園と対戦。前半13分に田口大太が決めた先制ゴールで、後半は防戦となり、最終の1失点に抑えて逃げ切った。



藤枝MYFC VS セレッソ大阪U-23

試合前には開幕セレモニーが行われ、北村正平藤枝市長が挨拶し「シーズンを通し、熱い声援を送り、みんなで応援していきましょう」とサポーターに呼びかけた。藤枝MYFCの小山淳代表もそれに応え「地域やサポーター、スポンサー、

ホーム開幕戦を勝利で飾る。3月20日の第2節は、今季から参加のセレッソ大阪U-23を迎えてのホーム開幕戦。前半から積極的な動きで優位に進め、34分に橋本巧からのクロスに峯勇斗がヘッドでシュート。ポスターに当たった跳ね返りが、遠藤敬佑が確実に蹴り込み、先制点を奪った。後半も6分に峯がロングシュートを放ち、クロスにバウンドし、ゴールに迫る形は作れたが、大石篤人監督、サポーターに早くも勝利星を贈ったことを喜び、これを続け、MYFCの試合を見たと楽しいことを広めていきたいと語った。

開幕セレモニーで北村藤枝市長が挨拶。試合前には開幕セレモニーが行われ、北村正平藤枝市長が挨拶し「シーズンを通し、熱い声援を送り、みんなで応援していきましょう」とサポーターに呼びかけた。藤枝MYFCの小山淳代表もそれに応え「地域やサポーター、スポンサー、

選手を変えることが出来るのは、指導者だけだ。それぞれの個性を持ち、中西部地区をさらに発展させよう。

今、指導者は、どうですか。なんか元気がないですね。野心に満ち溢れた指導者はいますか。こだわりの指導者にはいますか。勝つにこだわること、大切なこと。サッカーのRomanを求めて、追求すること、大切なこと。選手を変えることが出来るのは、指導者だけだ。それぞれの個性を持ち、中西部地区をさらに発展させよう。

参加チーム (10チーム)
JFAアカデミー福島
静岡学園高校
ジュビロ磐田U-18
清水桜が丘高校
浜松開誠館高校
東海学園高校
中央大学中京高校
四日市中央工業高校
藤枝明誠高校
東邦高校

藤枝明誠の試合日程 (4月15日以後)			
	期日	時間	対戦相手
前期	4/16(土)	15:00	JFAアカデミー福島
	4/23(土)	11:00	中京大中京
	5/1(日)	11:00	浜松開誠館
	5/7(土)	15:00	ジュビロ磐田
	6/25(土)	11:00	東 邦
	7/2(土)	14:00	四日市中央工業
	7/9(土)	15:00	東海学 園
	7/17(日)	11:00	清水桜が丘
	8/27(土)	11:00	静岡学 園
後期	9/3(土)	16:00	JFAアカデミー福島
	9/10(土)	11:00	中京大中京
	9/17(土)	11:00	浜松開誠館
	9/22(祝)	11:00	ジュビロ磐田
	9/25(日)	11:00	東 邦
	11/26(土)	11:00	四日市中央工業
	12/3(土)	14:00	東海学 園
	12/10(土)	12:00	清水桜が丘

一方、各種大会に目を向けますと、クラブ、中体連ともに、全国大会での上位進出はなりません。また、国体においても少年の部は、2回戦敗退となりました。

CHALLENGE

チャレンジ

一般財団法人静岡県サッカー協会
3種技術委員長
中野 大輔

中西部

ヤングサッカーニュース 2016 5

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

藤枝順心SCジュニア 2年ぶりの優勝



2016 カトレアカップ (U12) 少年8人制サッカー大会
カトレアカップ(U12)少年8人制サッカー大会が、4月3日と10日に榛原くりにあたるなどで行われた。チームが4組に分かれて争った予選リーグから、各組1位の上位2チームに進んだ。4チームが出場した中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンスが、予選リーグをブロック1位で突破した。

順位	Aブロック	Bブロック
1	島田プリンス	アスルクラロ沼津
2	浜松泉FC	蒲原FCアミーゴレディース
3	ラガッツア焼津	クワトロガールズ
4	清水FC女子	西豊田SSS

順位	Cブロック	Dブロック
1	富士レディースFC	藤枝順心SCジュニア
2	富士川ファーストレディース	Fukuroi FCレディース
3	Fine静岡	榛原FCマリニーズ
4	GFC清水北	

予選リーグ最終順位
上位2チームに進んだ。4チームが出場した中西部勢では、藤枝順心SCジュニアと島田プリンスが、予選リーグをブロック1位で突破した。

島田プリンス	2	0
Fukuroi FCレディース	0	0
富士川ファーストレディース	1	0
アスルクラロ沼津	0	0
富士レディースFC	0	0
浜松泉FC	1	0
蒲原FCアミーゴレディース	0	1
藤枝順心SCジュニア	2	0

決勝トーナメント1回戦は、藤枝順心SCジュニアが、勝利して、2年ぶりの優勝を果たした。

第45回 松永杯争奪中西部中学生サッカー大会

葉梨中学校 2年ぶりの優勝



高島田	4	0
洲	0	0
良枝村	0	0
島田	1	0
谷合	0	0
金岡	0	0
小	0	0
大島田	2	0
第一	4	0
附属島田	1	1
葉梨	4	0

松永杯争奪中西部中学生サッカー大会は、4月16日まで行われた予選リーグと、これを勝ち上がった16校による決勝トーナメントが4月23日、24日、30日に実施された。最終日に行われた準決勝では、藤枝が久々にPK戦の末に競り勝ち、葉梨が前半に1点ずつを奪って金谷を破り、決勝に進めた。

順位	1位	2位	3位	4位
A	高島田	洲	島田第一	初
B	葉梨	金	谷合	相
C	六	藤	大	富
D	島田	第一	附属島田	葉梨
E	大	富	岡	島
F	大	富	岡	島
G	大	富	岡	島
H	大	富	岡	島



島田プリンスも4強入り
島田プリンスは、決勝トーナメント1回戦でFukuroi FCを2得点で下し4強入りした。富士川ファーストレディースとの準決勝では、最終的にP

CEUSE FC	6/5(日)
入江SSS	東①
高洲南SSS	東③
浜松蒲SSS	西①
掛川JFC89	東②
高部JFC	西③
ニューアFC	西②
Honda FC	西②

瞬間の隙をついて北野駿太のドリブルシュートで1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

金谷が2点をリード。後半は、大村も1点を返すが、金谷がさらに追加点を奪い、葉梨が2年ぶりの優勝を飾った。この大会は静岡県中学生サッカー選手権大会の予選を兼ね、上位5校が出場権を得る。大村と金谷が対戦した3位決定戦は、前半に

CHALLENGE

チャレンジ
中西部2種委員長
田村 幸司
全国高校サッカーフェスティバルin藤枝を終えて

平成27年度中西部2種の新たな取り組みとして、全国高校サッカーフェスティバルin藤枝を開催しました。全国から長崎総合科学大学付属高校・埼玉栄高校・開志学園JAPANサッカーカレッジ高校等、相洋高校・帝京高校・桐蔭学園高校・日大山形高校・鈴鹿高校の8チームが招待し、地元からは新人戦の結果上位8チームの計16チームが4つのブロックに分かれ1次リーグを行い、各ブロック1位が決勝トーナメントを行いました。今回は、長崎総合科学大学付属高校が優勝を飾り大会を終えました。

例年行っている春の高校サッカーフェスティバルも47回を迎えましたが、近年フレンドリー形式で行っており、また全国でいろいろなフェスティバルを行っている中、この地区の強化に向けての大会を企画しました。夏に行われている大学交流は主に選手権に向けて強化という大会でしたが、インターハイに向けた強化という目的で大会を行うことにしました。

今回が1回目なので、まだまだ改善点もありますが、この大会を通じて、当地区から県代表を出すだけでなく、県大会出場チームの増加、また県大会上位進出チームの増加、この地区全体の底上げにつながってほしいと考えています。最後にありますが、今回の大会に当たり、深津会長をはじめ多くの関係者にご理解とご協力を頂き開催できたことを、あらためてこの場をかりて感謝申し上げます。

中西部

ヤングサッカーニュース

2016
6

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

平成27年度 一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部 功労表彰者(敬称略)		
功 労 賞	渡邊 芳隆	前中西部支部副理事長
	曾根 俊夫	前中西部支部4種委員長
	亀山 和江	前中西部支部女子委員長
	種本 哲也	前中西部支部シニア委員長
優 秀 指 導 者	小林 公平	藤枝東高校サッカー部監督
		第94回全国高等学校サッカー選手権大会静岡県大会 優勝
	渡辺 博尚	藤枝順心高校サッカー部コーチ
		第24回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 優勝
優 秀 選 手	曾根 大和・松下 裕哉	
		和歌山国体静岡県選抜
	渡邊 航平	
		第94回全国高等学校サッカー選手権大会静岡県大会 最高殊勲選手
	山田 盛央・久松 真之・細川 脩造	
		第94回全国高等学校サッカー選手権大会静岡県大会 ベストイレブン
	藤枝市役所サッカー部	
		第44回全国自治体職員サッカー選手権大会 優勝
	藤枝MYFC	
		第95回天皇杯全日本サッカー選手権大会静岡県大会 優勝
	O-35中西部支部選抜	
		日本スポーツマスターズ2015サッカー全国大会 3位
	藤枝東高校サッカー部	
		第94回全国高等学校サッカー選手権大会静岡県大会 優勝
	BANREYORE年少部サッカークラブ	
		第39回全日本少年サッカー大会静岡県大会 優勝
優 秀 団 体	中西部トレセン	
		静岡県長杯第43回清水チャンピオンズカップ少年サッカー大会 優勝
	藤枝順心SCジュニアユースブルー	
		第20回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会静岡県大会 優勝
	藤枝順心高校サッカー部	
		平成27年度静岡県高等学校総合体育大会／東海総合体育大会 優勝
		第37回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会静岡県大会 優勝
		第24回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 優勝
		第16回東海女子サッカーリーグ1部 優勝
		平成27年度静岡県高等学校女子サッカー新人大会 優勝
	藤枝FC	
		第36回静岡県シニア40リーグ 優勝
		第16回静岡県シニア60リーグ 優勝
	大和撫子/VIORA藤枝	
		平成27年度静岡県フットサル選手権大会 優勝
		第21回全日本フットサル選手権静岡県大会 優勝

藤枝順心
吉原
東海大静岡
静岡大
磐田
磐田
桐陽
常葉学園
藤枝順心
決勝トナメント試合結果

6
0
3
0
2
0
0
3

7
1
延長
1
0
2

1
0

東海総体の組み合わせは2面

も少なく無得点で折り返す。その後には至らず、延長戦から幾度か好機を突破し出すも得点には至らず、延長戦に突いた。そしてその折り返しをフアーサイドでフリ返して、また土屋淳洋季が奪つて、待望の先制点を奪つた。この1点が決勝点となつて、東海鯨兵衛の出場権を獲得した。

藤枝東FCは、2回戦でジュビロSS掛川にシュートを放つも決め切れずPK戦で敗れるも、負ければ後がないジュビロSS浜松との敗者戦で、後半につき放して、6チームに与えられる東海切符を手にした。(2面に続く)

「日本クラフユース選手権」
決勝トーナメントが5月28日、から6月5日まで行われ清水エスパルスとSC藤枝が準優勝した。そして、5位に上った藤枝東FCとともに南海大会出場を決めた。

清水エスパルスとSC藤枝は縦のロングボールを多用し攻め込むスタイルで、2回戦こそ得点だったが、1回戦で3得点、準決勝で4得点と得点を発揮して決勝に勝ち上がった。アタック力も先制点を奪取、決勝で先制点を取った。決勝では1対3で敗れた。

藤枝MYFC VS 大分トリニティ

藤枝MYF

アウエイ戦で初勝利
5月22日 第10節のガイ
ナレ島戦で、アウエイ
の今季初勝利を挙げた
前半33分に遠藤敦信、後半
5分には峯勇斗が決めて2
点をリード。一日は1点差
に詰められるが、アデー
ショナルタイムに脇裕基の
ゴールで突き放した。

この勝利を挟んで、9節
のSC相模原、11節の大分

藤枝MY FC	大分トリ ニータ	藤枝MY FC	藤枝MY FC
1 1	2 0	3 1	
FC東京 U-23	藤枝MY FC	ガイナ レ鳥取	FC

トリータには、ホームで2連敗を喫した。中盤を省き、きりこみボールを蹴ってシャークの相手を、ブレスチャーを掛け、奪ったボールをつな。藤村のスタイルを出して、D、攻めに貫いた。F背後で使われる場面われDとして、ボールを奪われ、守、守備の修正と徹底が必要と大石篤人監督は考える

試合結果 6月10日(月)12日(水)

SC相模 1-0 藤村MY

ります。先輩方が築きあげてくれた伝統を守りながら時代にあった組織を築き、キッズ年代の育成に取り組み、再び多くの方に「藤枝」と言えばサッカー」「サッカーと言えば藤枝」と言われるような真の「サッカーのまち」を目指します。

環境づくり、選手の育成、サッカークラブの増員、サッカーファミリーの充実が望ましい。それらに關係する情報発信局が出来ると環境整備を考えなければならぬ。また、当協会は藤井市とサッカークラブ協賛活動公園の指定管理業務を特許市サッカークラブと提携して担っているから、施設を利用しての事業計画を立てて実行して行く必要がありませう。

私自身は4種の現場を担当していますので、当協会の運営に關しては初心者なネットワークを付けての活動にな



一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部 平成28年度重点目標

- 1. 全国大会の開催・運営**
皇后杯全日本女子サッカー選手権大会 藤枝総合運動公園サッカー場ほか
- 2. 普及・強化**
当地区においては低年齢層から高齢者まで幅広くサッカーが普及しております。JFAの47FA交付金を活用し、当地区チームが県大会での上位進出、ならびに全国大会に出場し上位進出できるようにサポートしていきます。また地域住民の関心を高め生涯スポーツとしてサッカーの普及に取り組みます。
- 3. 指導者のレベル向上**
サッカーの技術の向上とともに、日常生活のルールとマナーを守る選手を育てられる指導者づくりを目指します。
- 4. 審判員の養成と技術の向上**
サッカーのレベルアップのためには審判員の技術向上が不可欠です。リストクト精神を奨励し選手とともに試合を作り上げ、当地区のサッカーレベル向上のために良い審判員の養成を目指します。

平成28年度の一般財団法人静岡県サッカー協会
 中西部支部 総会
 平成28年度の一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部総会が、5月21日にベルウィロワレーヌで開催された。深津一郎会長の挨拶と、いづれも満場一致で承認された。昨年度の事業計画と収支予算を収めた選手、チームな表彰が行われた。

平成28年度 静岡県高校総合体育大会 サッカー競技女子
藤枝順心5連覇 東海総体出場権獲得



第24回日本クラフティース選手権（U15）大会静岡県予選
清水エスパルスSSS藤枝が準優勝で東海へ
藤枝東FCも東海切符獲得



期、市役所、N県、輝小、たて、であ、を、年、す。

「蹴球都市」を宣言し、新たなスタートを切った。藤枝市は本年3月に代表で全国大会に出場と、その後も多岐にわたる活動をしており、当協会の役割はますます重要になっていくものと認識している。藤枝順心高校が全日本選手権優勝、藤枝東高校、BAEYORO岡部SSCがそれぞれ全国大会に出場と活躍しました。

在藤枝市内には女子バレーボールチームがシニア年代まで約2千人が選手登録しているのに対し、男子は約600人程度です。また、サッカーを含め多くの方が藤枝市のスポーツを楽しんでいます。本会の協会の目的を再

CHALLENGE
チャレンジ
藤枝市サッカー協会
理事長
岸 登志満

中西部

ヤングサッカーニュース

2016
8

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

藤枝順心初優勝 冬夏連覇

選手権決勝で対戦した村学園との1回戦は、前半6分に今田紗良のゴールで先制、後半は相手に決定機を作られるも、GK福田一の好セーブで、1点を奪取り切った。2回戦は相手の広島文教女子大附属を相手に、優位に進めて開始5分に並木千夏、後半5分には土屋佑季が決め、2点を奪って快勝した。

準決勝の相手は5連覇を狙うノル本学園。過去3大会を皆杯をなめている相手と、運動量が勝り、後半11分に並木が先制ゴールを奪う。ミドルシュートで追いつかれるも、アディショナルタイムにCKから波状攻撃、GKバームにも跳ね返され

(一) 回戦
藤枝順心 1-0 神村学園
(準々決勝)
藤枝順心 2-0 広島文教大
子大附属
(準決勝)
藤枝順心 2-1 日ノ本学園
(決勝)
藤枝順心 1-0 岡山作陽

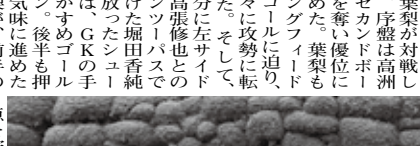
るが、最後に千葉玲海菜が頭で押し込め本点。相手のシュートを本に抑えての快勝で、総体では初めて日本学園に土を落した。

迎えた作陽との決勝は前半からボールを支配し優位に進める。相手の縦へのドリブルにつちり対応田やD陣がうまくいかなかった。決定機を作らせなかったが、藤枝順心も相手の堅い守りに得点を奪えずにいた。

試合結果

が行われ、高洲と葉梨が対戦した。序盤は高洲がセカンドボールを奪い優位に進めた。葉梨もロングフイードでゴールに迫り、徐々に攻勢に転じた。そして、29分に左サイドを高修也とのワンツーパスで抜けた堀田香純が放ったシュートは、GKの手をかすめゴールイン。後半も押し気味に進めた葉梨が、前半の点を守り切った。2年ぶりに優勝旗を手にした。(2面に続く)

試合結果
葉梨 1-0 高洲



山口杯中西部支部大会で2位になった藤校トレセンが出場した。たっけんカップのブレイオフは、7月23日に大井川多目的Cグラウンドで行われた。相手は静岡トレセンオレンジ。シーソーゲームで2対2となった第2ピリオドに、藤校が3点目を奪って勝ち越す。第3ピリオドにも1点を加えて、4対2で競り勝って、県大会の出場権を獲得した。

試合結果
藤校TC 4-2 静岡TC
オレンジ

たっけんカップ県大会の組み合わせは2面



き、最後は追い越す。鮮やかなパスワークから得点するなど、速動した動きで追力ある攻めを見せた。

リーグ戦はこの後、天皇后杯とその予選で一時中断。藤枝MYFCは8月21日に草薙球技場で、天皇杯出場をかけて、Honda F Cとスルガカップ静岡県選手権大会の決勝を戦う。8月27日の1回戦でJ2のF C岐阜と対戦することになる。

2選手が入団

7月22日には、ザスパクサツ群馬から川島将（東京都出身・24歳）、ロアッソ熊本から森川泰臣（熊本県出身・21歳）の2選手の期限付き移籍加入が発表され、会見が行われた。ともにD

「夢バレー」を夢バレートナリー企業の協力により贈った。現在7位の藤枝MYFCはホームゲームでは8勝2敗と高い勝率をあげている。リーグ戦は9月に再開する。次のホームゲームは9月18日、さらに勝ち星を積み重ねられるように、みんなで応援に行こう!!!

試合結果 7月6日（土）7月7日（日）

(第17節)	大分トリニータ	4ー3 F C	藤枝MY
(第18節)	藤枝MY	4ー2 F C	琉球
(第19節)	ブラウブリック秋田	1ー0 F C	藤枝MY
(第20節)	藤枝MY	3ー2	A C長野パルセイロ

力もあり、練習も長いスパル大会、合同前まで継続して行ってきた。時には週末だけでなく、ウィークデーでも時間の調整をした、積極的にもしたチャレンジは、選手との意識を高め、同年代との対戦で確実にプラス効果をもたした。中体連チームが飛躍するためには、高校生はもうろくクラブチームともの関わりも強化していきたいね。どの人も変わらなと思う。私はこんなマネジメントをしてきたが、他チームでも違ったチャレンジがあるのはさすがで、発想を交え、指導者が本気になって現実に打破していくべきであると強く感じた。



平成28年度
全国高校総合体育大会
サッカー競技女子

7月29日から8月2日まで広島県で開催された全国高校総体サッカー競技女子で、藤枝順心が初優勝、冬の全日本高校女子選手権から2大会連覇を果たした。

平成28年度
志太榛原支部中学校総合体育大会
男子サッカーの部
葉梨中学校が2年ぶりの優勝

志太榛原支部
中学校総合体育
大会の男子サッ
カーは、7月16
日に藤枝市民グ
ラウンドで決勝

得点後半20分に生まれた。右サイドで得たPKで、福田ゆい氏がゴール前にボールを送ると、GKが前にこぼした一瞬を見逃す、上田桃が頭で押し込んだ。キープは敵陣深くまでボールを延ばし、1点を守り切つて、歓喜の瞬間を迎えた。

相手を分析、そして実践

対戦相手の試合をビデオで見て分析し、試合では実践した。決勝の得点試合で、相手がGKのこぼれ球から

の失点が多いことを意識して、プレした結果、たまたま相手の良さを消すことができた。多々良利和監督「監督、そこから『自分たちのベスに持つていく』ことを徹底した。主力を怪けで欠いたが、皆が結束し栄冠を手にした。だが、まだ課題もある。相手のあけ方が、その取り組んできたが、それが発揮できなかつた」と多々良監督、高校選手権に向けて「流れの中点を取れるようにしたい」と話す。

藤枝トレセン
県大会出場権獲得

ホームゲーム5連勝
8月7日の第20節で、4位につけるACC長野パルセイロを逆転で下し、ホームゲーム5連勝を記録した。2度も先行されるが追いつき、最後に追い越す。鮮やかなパスワークから得点するなど、運動した動きで追

Fで守備陣強化が図られた。
小学生に夢パス贈呈
藤校MYFCは来季も中西部支部内公立小学校から児童に、ホームゲームを無料で見観できる「スポーツ1夢パス」を夢パストナジー金の協力でより贈った。現在7位の藤校MYFC

たい。
新チームになってから中西部の高校生とのマッチングを計画し、フレッシュヤークを続けてきた。特に静清高校とは田村先生の協力もあり、ゲームはもうそろそろ、合同練習も長いスパンで大会直前まで継続して行ってきた。特に週末まで行

7

藤枝MYFC J3戦記

藤枝MYFC J3戦記



A7ブロック	藤枝	焼津	島田	榛原	勝点	得失差	順位
藤枝		● 0-3	● 6-0	● 3-0	6	6	2
焼津	○ 3-0		○ 2-0	△ 1-1	7	5	1
島田	● 0-6	● 0-2		● 0-7	0	-15	4
榛原	● 0-3	△ 1-1	○ 7-0		4	4	3

B7ブロック	藤枝	焼津	島田	榛原	勝点	得失差	順位
藤枝		△ 2-2	○ 5-0	○ 4-0	7	9	1
焼津	△ 2-2		○ 3-0	○ 3-0	7	6	2
島田	● 0-5	● 0-3		○ 3-0	3	-5	3
榛原	● 0-4	● 0-3	● 0-3		0	-10	4

山形杯U12試合結果

また、B7ブロックは藤枝が、得失点差で藤枝が上回りを優勝した。

とのプレーオフに進んだ。また、B7ブロックは藤枝と焼津が勝点7で並んだが、得失点差で藤枝が上回りを優勝した。

CHA
チ
葉梨中
監督
志太
樹大
員大

葉梨中学校は、今年度、志太榛原地区に優勝することができたが、県大会において私学を破っての上位に進出は果たせなかった。地域の代表にまで満足するのではなく、県大会においてがむしやら一勝をを目指す他地区のチーム、不慣れないジャッジにも対応する力強いサッカーで勝利をつかまなくてはならないと感じる。まだまだ自分たちのサッカーは、ナイーブな部分があり、ボールを保持し、つながらず、さくさくを大切にしながら、あらゆる面で強さが必要であると感じた。しかし、最大目標である夏の甲子園中体連大会に於けるアツキ

焼津トレン
たっけんカッ
プ

県大会へ
藤枝

藤枝トレン

と、のプレーオフに進んだ。
また、Bブロックは藤枝
と焼津が勝ち点7で並んだ

SHA 子
葉梨中
監督
志太榛
県大

**第42回山口杯争奪
静岡県中西部支部選抜U-12少年サッカー大会**
兼 たつげんカップ中西部予選

山口杯中西部支部選抜U-12少年大会が、7月18日に

藤枝総合運動公園人工芝グラウンドで行われた。4地区の各ト্রেで争われた2チームずつが参加して、AとBの2ブロックに分かれて、それぞれリーグ戦で争われた。Aブロックは、つげんカップの予選を兼ね、焼津が2勝1分の勝ち点7で優勝して、県大会の出場権を獲得した。そして、2地区の上位2チームが、県大会に出場した。

学校サッカー部
下田 友規

県大会の総括と
の成果と課題

中西部

ヤングサッカーニュース

2016
9

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス http://www3.telco.ne.jp/cfb_chuho/

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

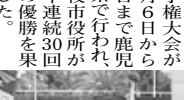
第45回全国自治体職員サッカー選手権大会
藤枝市役所 3年連続30回目の優勝



全国自治体職員サッカー選手権大会が8月6日から11日まで鹿児島県で行われ、藤枝市役所が3年連続30回目の優勝を果たした。

48チームのトナメント戦で争われた今大会、2回戦で参戦の藤枝市役所は、福岡県に齋藤哲の4得点など19点奪い、力の差を見せつけて好発進した。さらに3回戦の outcomes 役所で6得点、準々決勝の十和

が先制点を挙げる。その後、も高橋祐樹と横山で2点ずつを加え、終盤には和田直直己がダメ押しの6得点を奪い、こちらも快勝。全試合も無失点での完全優勝となった。



田市役所は7得点と、いずれも大差で勝ち上った。また市役所と対戦した準決勝は、前半に高橋祐樹の2ゴールと後藤純一の得点で3点を奪い、後半も横山太誠が決めて、4対0で快勝。そして迎えた決勝の相手は、4年連続の対戦となる東京消防防。優位に進め、前半10分に横山太誠	
(2回戦)	
藤市役所 9-0	福岡県庁
(3回戦)	
藤市役所 6-0	出雲市役所
準々決勝	
藤市役所 7-0	十和田市役所
準決勝	
藤市役所 4-0	さいたま市役所
(決勝)	
藤市役所 6-0	東京消防防

藤枝トレセン 準優勝 NHグループカップ東海大会出場権獲得



たっけんカップ
第11回静岡県U-12トレセンサッカー大会

**国民体育大会
第37回東海ブロック大会**
サッカー部
静岡県 全種別本大会出場決定
国民体育大会の東海ブロック大会が8月13日、14日に愛知県豊田市で行われた。静岡県は、選抜で参加した女子と少年男子に、JFLのアスクラロ沼津にの単独チームで出場した成年男子の全種別で本大会出場を決めた。
(国体本大会の組合わせは4回)

少年男子と女子で

**国民体育大会
第37回東海ブロック大会**

静岡県 全種別本大会出場決定

国民体育大会の東海ブロック大会が8月13日、14日に愛知県豊田市で行われた。静岡県は、選抜に参加した女子と少年男子に、JFLのアスクラロ沼津に、単独チームで出場した成年男子の全種別で本大会出場を決めた。

【団体本大会の組み合わせは4月

サッカー
野球

少年男子と女子で 中西部登録選手が貢献

少年男子

少年男子は8月11日に行われた東海U16リーグ第4節と、国体東海大会の2日間で行った2試合すべての1日回戦総当たりのリーグ戦による順位2代表が決まった。静岡県はU16リーグの岐阜県戦で、終了間際の2点を奪って勝利。そして臨んだ東海大会。愛知

県には1点差返されるが、前半に1点を返して、後半に2点を加え、最終的に3点を加えて、結果、

上戸雅也
藤枝明誠高校

	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	勝点	得失差	順位
静岡県		○4-1	○2-0	○4-1	9	8	1
愛知県	●1-4		○3-2	○2-0	6	0	2
岐阜県	●0-2	●2-3		△1-1	1	-3	3
三重県	●1-4	●0-2	△1-1		1	-5	4

女子

女子

に出場権が与えられは、愛知県と対戦。勝てば本大会出場が戦一戦は、後半に爆発を支配するも1点がにいた前半とは打つて、8分の先制から点。快勝で2年ぶり会行きを決めた。

が高校生の静岡県選藤枝順心高校のGKK、MF鈴木杏那(以



後列左から千葉玲海菜、今田紗良、木稲瑠那
前列左から福田まい、鈴木杏那、土屋佑津季

2016 SBSカップ
国際ユースサッカー
静岡ユースが準優勝

SBSカップ国際ユースサッカーが
月11日、12日、14日に藤枝総合運動公
サッカ―場などで開催された。今回は
ー19コスタリカ代表、Uー19スロバキ
代表、Uー19日本代表を招き、静岡ウ

県 710 愛知県

カ 青岡ニルフは、初戦のフロハキアは0対0でのPK戦で惜敗したが、日本代表には1点ずつを取り合いPK戦で

、藤枝トレセンのG
迅が敢闘賞（優秀選

り勝った。そして最終戦でコスタリカ前半の1得点で勝利して、勝ち点を6

リーグ	浜松	焼津	沼津	勝点	順位
浜松		○3-1	○3-1	6	1
焼津	●1-3		●0-2	0	3
沼津	●1-3	○2-0		3	2
Dリーグ	天竜東	藤枝	富士宮	勝点	順位
天竜東		●1-2	●2-3	0	3
藤枝	○2-1		○3-1	6	1
富士宮	○3-2	●1-3		3	2

1次リーグ試合結果
(中西部長のリーグのみ)

手
に
選
ば
れた。

決勝トーナメント
試合結果

3位トーナメント
試合結果

タリカ	スロバ
2-0	● 0
0-1	● 0
1-0	▲ 0 4P

浜松西 0
浜松 6
静岡岡 0
藤枝 1
駿東 3
焼津 4
富士 3
天竜東 3

		ることがあつたので、前を向いて仕掛けたい。もつとゴールを決めたい」と課題も明確だ。
U-19コスタリカ代表		コス
U-19スロバキア代表	○	
U-19日本代表	●	
静岡ユース	○	

勝点:勝ち=3、PK勝ち=1、引き分け=0、負け=0

挑戦し続けていきたいと思っています。

高校選手権で2連覇するために大事になるのが、今季のチームの集大成である冬のうかが、追われる立場になったからこそ、更なる努力と進化が必要です。そのために高い目標を掲げ、それに向かっています。

またそれができるようになるかどうかが、今季のチームの集大成である冬のうかが、追われる立場になったからこそ、更なる努力と進化が必要だと思っています。

CHALLENGE

チャレンジ

藤枝順心高校サッカー部
監督 多々良 和之

中西部

ヤングサッカーニュース 2016 10

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

日テレ・ベレーザ(なで1部)	10/29(土)佐①	①
広島文教女子大学附属高校(中国)	10/22(土)栃①	
クラブフィールズ・リンドア(北海道)	11/3(祝)サ①	①
愛媛Fクレディース(なで2部)	10/29(土)三①	
藤枝順心高校(東海)	10/22(土)市②	②
仙台大学(東北)	12/17(土)ビ1100	
コミン・サベツァン大阪高槻(なで1部)	10/29(土)上②	②
徳山大学(中国)	10/22(土)四②	
ニッパツ横浜FCシーガルズ(なで2部)	11/6(日)広①	①
ジェフユナイテッド市原・千葉レディース(なで1部)	10/29(土)新①	
JFAアカデミー福島(東海)	10/22(土)五①	①
四国学院大学(四国)	12/23(祝)西11	
アルビレックス新潟レディース(なで1部)	10/29(土)新②	②
NGU名古屋FCレディース(東海)	10/22(土)栃②	
オルカ鴨川FC(関東)	11/5(土)広①	①
ちふれASエルフェン埼玉(なで2部)	10/30(日)新①	
ノルディーア北海道(北海道)	10/22(土)四①	①
日ノ本学園高校(関西)	12/17(土)ユ1600	
日体大FIELDS横浜(なで2部)	10/30(日)新②	②
静岡産業大学磐田ボニータ(東海)	10/23(日)市②	
浦和レッドダイヤモンズレディースユース(関東)	11/5(土)サ③	③
AC長野パルセイロレディース(なで1部)	10/29(土)佐②	
ASAハリマリアルビオン(なで2部)	10/22(土)五②	②
日テレ・メニーナ(関東)		

＜時間＞
①11：00
②14：00
③15：00

四：四日市中央緑地公園陸上競技場
陸上競技場 上：上野運動公園競技場
スト広島スタジアム ピ：Pikara
が丘（東京都） フ：フクダ電子アリーナ（千葉県）

ベガルタ仙台レディース (女・1部)
 神村学園高等部 (九州)
 聖和学園高校 (東北)
 スフィータ世田谷FC (女・2部)
 セレッサ大阪堺フットボール (女・1部)
 福井工業大附属福井高校 (北信越)
 ノゾマステラ神奈川相模原 (女・2部)
 福岡J・アンクス (九州)
 早稲田大学 (関東)
 岡山湯郷Belle (女・1部)
 パニース京都SC (関西)
 筑波大 (関東)
 伊賀フットボールクラブくノ一 (女・1部)
 東洋大 (関東)
 JAPANサッカーレディーズ (北信越)
 浦和レッドダイヤモンズレディース (女・1部)
 益城学院サッカースポーツ部 (九州)
 常葉学園橘高校 (東海)
 FC吉備国際大学Charme (女・2部)
 東京国際大学 (関東)
 アンジュヴィオレ広島 (女・2部)
 INAC神戸オリエンス (女・1部)
 大商学園高校 (関西)
 新潟医療短大 (北信越)

**第38回皇后杯
全日本女子サッカー選手権大会**

藤枝で1回戦と3回戦を実施

皇后杯全日本女子サッカー選手権大会が、今回も藤枝で開催される。なでしこリーグ勢や全国9地域代表の48チーム9地域代表の8チームで争われるこの大会。10月22日と23日の1回戦が藤枝市民グラウンドで、11月3日と5日の3回戦が藤枝総運動公園サッカー場で、各日ともに2試合ずつが行われる。

その1回戦10月22日の藤枝市島に、藤枝順心高校が登壇する。豊大会、東海大会を勝ち上がり、10日目の出場となる藤枝順心高校は、東北代表の仙台大学と対戦する。これに勝てば、次はなでしこリーグ2部、愛媛FCレディーズとの対戦が待っている。そして、この

藤枝順心高校が藤枝で1回戦

3 回戦では他に、なでししと
リーグ1部で優勝を決めた
日テレ・ベレーザや、陸
枝市身の北原直志選手が
所属するベガルタ仙台レ
ディースが来藤する可能性
もある。

当中西部支部の重点目標
の一つでもあるこの大会
の運営を、みんなが協力
して成功させよう。また
日本のトップレベルのプ
レミエールリーグの良機
会でもあるので、是非今
場に足を運んで観戦し
よう。入場は無料。

チーム名	得点	失点	勝敗
藤枝順心高校	1	0	勝
清流館高校	1	0	勝
21CenturyGirls	0	0	勝
磐田北高校	0	9	勝
ルクレMYFC	2	2	勝
常葉学園橘中学校	6	0	勝
静岡大成高校	2	0	勝
蒲原クラブ女子フェニックス	0	0	勝
清水第八レディース	1	1	勝
磐田東高校	3	0	勝
静岡エルFC	0	2	勝
島田プリンス	7	2	勝
桐陽高校	2	2	勝
アスレジーナ	1	3	勝
東海大静岡翔洋高校	2	0	勝
富士見FCガイア	1	0	勝
聖隷クリストファー高校	0	0	勝
常葉学園橘高校	7	0	勝



藤枝順心高校 VS ルクレMYFC

位に進める。ル・ケルMYFCもボールを奪うと素早く展開するが、精度を欠いた。後半は一進一退も、互いに得点なく、前半の得点が決勝点となり、藤枝順心高校が勝った。

藤枝順心高校は準決勝で常葉学園橘中学校に、ボールを支配し、前半15分のCKに千葉玲海が頭で合わせた1点で勝利。決勝では

JFAガ

ドリムカップ大会が9月19日に富士川緑地サッカー場で行われた。当初は2日間開催される予定だったが、初日の18日が悪天候



静岡県決勝大会
藤枝順心高校
8年連続
11回目の優勝

全日本女子サッカー選手権静岡県決勝大会が、8月28日から9月22日まで行われた。

藤枝順心高校とルクレMYFCの中西部同士の対戦となった準々決勝。開始早々の4分には、藤枝順心高校が左から右へのこぼれ球を土屋佑津季が押し込み先制した。サイドやトップへ早

高校 藤校順心 6 0 聖カワタニ 高校
 高校 藤校順心 6 0 女子高校 高校
 高校 藤校順心 1 0 伊賀高校 高校
 高校 藤校順心 1 0 ユニテライト 高校

常葉学園 2 0 藤校順心
 常葉学園 2 0 高校

常葉学園(中部西部の試合のみ)
 常葉学園 2 0 藤校順心
 常葉学園 2 0 高校

**藤枝順心高校
10回目の全国決める**

東海女子選手権大会は10月8日・10日に三重県で行われた。ブレナスチャレンジリーグ参戦の3チームと4県の代表5チーム（静岡県のみ2チーム）の8チームが参加して、5枚の全国切符をかけて争った。

初戦で勝てば全国大会出場が決まる。その一戦で藤

により中止となり、予選リーグができず、参加16チームによるトーナメント戦で争われた。そして、この大

ルズサッカーフェスティバル2016静岡
第14回 ドリームカップ大会



島田プリンス準優勝

掛からず、後追ひになり、備で後まを踏んだことが敗因。最近、5からの失点が、多いので、見直さなければいけないと大野篤人監督。そして臨んだ大迫25日の「グエルジャ・盛岡」の「アウェイ」戦。前半に失点するが、後半「藤枝」スタイルを免掉。前半に圧力を掛ける、ボールをなでて攻勢を仕掛ける。7分と24分に、ともに平石直之のクロスで三好洋矢が決めて逆転。14節から続いたウエイでの連敗が4で止めた。

藤枝MYF

藤枝順心SCジュニア	0	1	0
アスルクラロ沼津	3PK4		
ラガッツァ焼津	0	0	0
清水FC女子	2PK3		
富士川ファーストデイス	4	0	1
GFC清水北	0		
Fine静岡	2	4	0
フロッダ富士宮ガールズ	0		

3チームが出場した中西
部勢では、島田プリンセス
が初戦で、西豊田SSSに6
得点し快勝。2回戦では
清水クラブ女子に2点を奪
つ勝利した。勝てたのは東海
大会出場が決まる準決勝
Fukuroi FCレディ
ィスと対戦して、前半5
分に池草のゴールで先制
高い位置でボールを奪い攻
ドルームカッ
Fin

試合結果		9月1日 10月1日	
(第21節)	富山	カターレ	藤枝MYFC
	2	0	
(第22節)	高松	FC	藤枝MYFC
	1	0	
(第23節)	鳥取	FC	藤枝MYFC
	5	2	
(第24節)	FC	藤枝MYFC	
	2	1	
(第25節)	セレッソ大阪U23	FC	藤枝MYFC
	2	1	

VS ガイナーレ鳥取

浜松泉FC	0		
クワトロガールズFC	1PK3	0	1
Fukuroi FCレディース	2	2	1
富士レディースFC	1		
島田プリンス	6		
西豊田SSS	0	2	
清水クラブ女子	1	0	
蒲原FCアミーゴレディース	0		

勢は、後半6分には柳山日奈がPKを決めて2点目を奪、突き放した。そして、決勝進出と同時に初の東海大会出場を決めた。

F1a 静岡との対戦となった決勝では、守勢を強いられ前半は2失点。後半は何度相手ゴールに詰めても、得点には至らず。敗れたが、初の準優勝となった。

なお、東海大会は2017年1月28日、29日に静岡県で開催される。

大会試合結果

静岡

0

れ高校へ入学を卒業後、市役所職・または消防士となつてサッカを続けていゝる選手がほとんどです。そういう意味では、元祖サッカのまち藤枝を、中心としてつづられてきた、この中西部土壌が、私たちのチーの原点であり、強さに繋がつてゐると言つても過言はないと思ひます。

これからも、感謝の気持ちをお忘れず、地域のサッカのレベルアップに少しでも貢献していけたらと考えています。

統の対戦となった東京消防庁を6-0と圧倒し、3年連続30回目の優勝を勝ち獲ることができた。

諸先輩たちが築き、様々な皆さまで支えられながら積み重ねてきたチームの歴史に新たな1ページを加えられたことは大変嬉しく思います。

また、私たちのチームは、中西部地区の小・中・高校、更にはトレセン等で鍛えら

を残しています。そして、鹿児島市で開催された今大会（8月5日～11日）は、30回目の優勝を使命として臨んだ大会でした。

真夏の九州の猛暑の中、初戦から決勝まで5連戦という過酷な大会でしたが、チームが丸となった戦い抜き、決勝戦では、4年連

CHALLENGE

チャレンジ

藤枝市役所サッカー部
監督 五十川 訓久

中西部

ヤングサッカーニュース

2016
11

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

2016フジパンCUPユースU-12サッカー大会

東海大会 女子の部

藤枝順心SCジュニア準優勝



10月9日に愛知県豊田で行われた、フジパンCUPユースU-12東海大会の女子の部で、藤枝順心SCジュニアが準優勝した。初戦で鈴鹿クロリイアと対戦し、前半8分に相手の唯一のシュートで先行を許す。だが、こう着状態が続いた17分、亀山美優の右Cから三宅伶が決めて、同点として折り返す。後半は優位に進め、終盤に差し掛かった15分、関原舞のパスに反応した亀山がDFをかわしてシュート。これが決勝点となり、決勝に駒を進めた。

決勝の相手は、この大会で過去10回の優勝を誇る名古屋FC。キックオフ直後に奪われ、ボールを運ばれ、早々に失点してしまう。しかし、ボールを保持し、サイドチェンジなどをつないで、相手ゴールに詰め寄る。そして14分、亀山のクロスを見て、三宅が足を伸ばして押し込み、追いついた。後半も優位に進め、8分にミドリシュートをかわされて、再びリードを許した。追いつきたい藤枝順心は、ドリブル突破などで攻め上がり、怒涛の攻撃を見せるが、ゴールにわずかに届かず。惜しい敗戦で、準優勝となった。

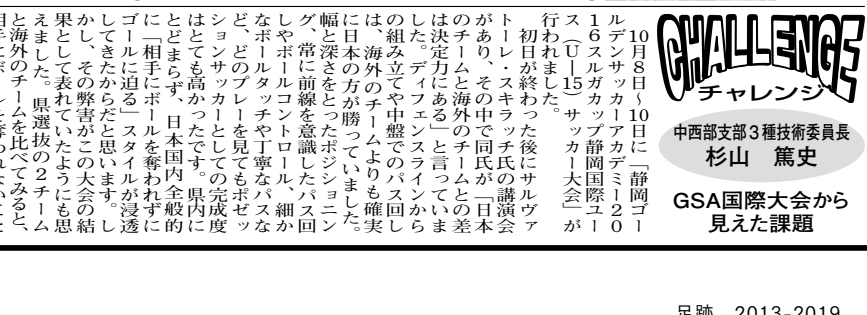
優秀選手 (藤枝順心の選手のみ)
FP 濱野 こゆき
FP 亀山 美優
FP 三宅 伶

鈴鹿クロリイア 1
藤枝順心SCジュニア 2
名古屋FC 2
中濃女子FC 0

全日本少年サッカー大会静岡県大会 組み合わせ

11/20(日)	11/27(日)	11/20(日)
アスクラ沼津U12	A①	プリメー御殿場FC
高洲南SSS	A⑤	静岡中田SSS
オイスカFC	B①	入江SSS
長泉アミーゴス	C①	Honda FC
テナマSC	A②	掛川JFC89
大富士FC	B⑤	アスクラ沼津U-12
Vivace FC	B②	SANTOS FC
住吉SSS	B④	東益津SSS

<会場> A・B: 藤枝総合運動公園多目的広場 (人工芝)
C: 藤枝総合運動公園陸上競技場
<時間> 11/20: ① 9:30 ② 10:30 ③ 11:30 ④ 12:30 ⑤ 13:30 ⑥ 15:00
11/27: ① 10:00 ② 11:00 ③ 14:30



第95回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会



藤枝明誠 VS 常葉学園

全国高校サッカー選手権静岡県大会は決勝トーナメントに入り、1回戦が11月3日、準々決勝が5日に行われ、4強が決まった。中西部勢では藤枝明誠が1回戦で浜名に4点を奪って快勝すると、準々決勝では常葉学園を相手に、2得点で勝利して、2年ぶりの準決勝進出を決めた。浜名と対戦した1回戦は、相手のシュートを0に抑え圧倒。前半に藤本一輝と中道慶人が決めて2点リードで折り返すと、後半にも藤本と西澤伸のゴールで突き放した。

常葉学園との準々決勝では、サイドへ展開したの突破で中央でつないで攻め、優位に進める。決勝トーナメント組み合わせおよび試合結果

※11月5日現在

第40回 全日本少年サッカー大会 静岡県大会

住吉、高洲南、東益津が出場
全国大会出場目指す

全日本少年サッカー大会が11月20日、27日に藤枝総合運動公園で行われる。県内5支部の代表16チームによるトーナメント戦で争われ、優勝チームが全国大会(12月26日、29日)に出場権を得る。中西部からは高洲南、東益津の3チームが出場し、全国切符獲得を目指す。中西予選の結果は2画

首位栃木と分ける

10月23日の第26節、首位を走る栃木SCをエゴバに迎えたホーム戦。サイドDFの攻撃参加で、何度か相手ゴール前に攻め込むが、詰めを欠いて得点には至らず。逆に18分にCから失点してしまう。後半には相手の攻勢をしのぐと、メンバー交代で打開を図り、32分にCで上がっていったDF福王忠世が前田晃一のクロスに頭で合わせて同点とした。終盤にも好機を作るが加減できず、首位を相手に引き分けとなった。

第28節	第27節	第26節	第25節
藤枝MYFC	藤枝MYFC	藤枝MYFC	藤枝MYFC
2-0	3-0	1-1	4-0
イッパ	C.横濱	Y.S.C.	阪U-23

藤枝MYFC U-13戦記

高ユナイテッドFCにも勝利して、第25節から4試合負けなし。失点は栃木戦のみで、安定した試合で完封勝ちを続けた。

試合結果 10月15日(日) 藤枝MYFC 4-0 高ユナイテッドFC

順位	チーム	勝点	順位
1	Team SSS	6	1
2	Team FFF	3	2
3	Team YYY	3	3
4	Team ZZZ	0	4

CHALLENGE

チャレンジ

中西部支部3種技術委員長 杉山 篤史

GSA国際大会から見た課題

中西部

ヤングサッカーニュース 2016 12

発行人／一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部支部長 野中伸行 企画構成編集責任者／滝本義三郎
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

藤枝明誠 7年ぶりの優勝で2回目の全国へ

全国高校サッカー選手権静岡県大会で藤枝明誠が優勝を果たし、2回目の全国大会出場を決めた。11月13日に準決勝、19日に決勝と、2回にわたって大会出場を決めた。11月13日に準決勝、19日に決勝と、2回にわたって大会出場を決めた。11月13日に準決勝、19日に決勝と、2回にわたって大会出場を決めた。



第95回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会

FW 遠野 大弥 藤枝明誠3年
MF 中道 慶人 藤枝明誠3年
GK 秋山 匠也 藤枝明誠3年

FW 藤本 一輝 藤枝明誠3年
MF 丹羽 一陽 藤枝明誠3年

FW 藤本 一輝 藤枝明誠3年
MF 丹羽 一陽 藤枝明誠3年

FW 藤本 一輝 藤枝明誠3年
MF 丹羽 一陽 藤枝明誠3年

FW 藤本 一輝 藤枝明誠3年
MF 丹羽 一陽 藤枝明誠3年

藤枝順心 6連覇 13大会連続の全国大会出場決定

全日本女子サッカー選手権大会で藤枝順心が優勝を果たし、13大会連続の全国大会出場を決めた。11月13日に準決勝、19日に決勝と、2回にわたって大会出場を決めた。



第25回 全日本女子サッカー選手権大会 予選

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

第7回 全日本女子ユース(U-15)海大会 フットサル大会 東大



試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

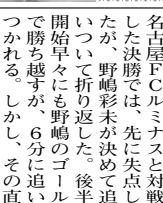
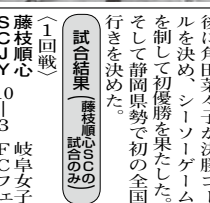
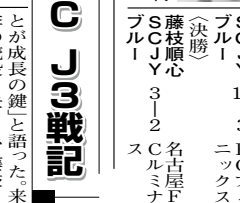
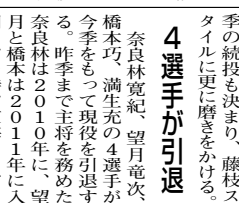
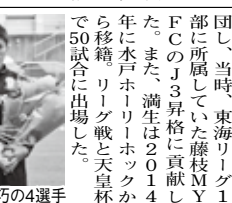
試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東



試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東

試合結果
藤枝順心 4-0 豊かピタニオ女子
田園 2-0 富安
梅村学 2-0 三重
磐田 3-0 東